資　料　提　供
令和８年 10 月 29 日
課　　名：県民活動課
担 当 者：佐伯
内　　線：2739
直通電話：082-513-2740

「秋のこどもまんなか月間」（子供・若者育成支援推進）及び「あいさつは人を育てる」県民運動街頭啓発活動の実施について

１　趣旨

こども家庭庁が主唱する「秋のこどもまんなか月間」（11 月）に呼応し、ＪＲ広島駅で街頭啓発活動を実施し、人と人とのコミュニケーションの第一歩であるあいさつの重要性を訴え、次代を担う、子供・若者の健やかな育成を目指します。

今年度は、（公社）青少年育成広島県民会議主催「あいさつは人を育てる」県民運動※1 の街頭啓発と合同で実施します。

※1「あいさつは人を育てる」県民運動
県民一人ひとりが「あいさつ・礼儀・姿勢」を大切にするとともに、「聞く、伝える、書く、考える」といった人としての基本的な力を育む取組。
家庭、学校、地域、企業、行政等、社会全体で「あいさつ」を起点とした人づくりを実践し、継続的な県民運動として定着させることを目指す。

２　概要

日　　時	11 月４日（水）　午前７時 45 分～８時 30 分
場　　所	ＪＲ広島駅北口周辺（ペデストリアンデッキ、自由通路）
実 施 内 容	啓発資料（ポケットティッシュ）を配布し、「あいさつ・声かけ」の実施を呼びかける。
参 加 機 関	○公益社団法人青少年育成広島県民会議※２ ○広島県 ○広島市青少年健全育成連絡協議会　○広島市 ○広島県高等学校ＰＴＡ連合会 ○広島市地域女性団体連絡協議会 ○広島県議会　○広島県警察　ほか

※２《参考》
公益社団法人青少年育成広島県民会議の概要
（１）設立　　昭和 41 年 12 月７日
（２）目的　　国、県、市町の行政や青少年育成団体、県民、あらゆる関係機関と連携し、県民総ぐるみで青少年の健全育成を進めることを目的とする。
（３）会員数　３３８人・団体（令和８年４月１日現在）
（４）会長　　仙田　信吾（広島経済大学特任教授）
（５）主な事業
「いただきます！ぶちうま継承プロジェクト」
地域に伝わる「食」を味わいながら、その美味しさを育んだ歴史も学び、子どもたちの生きる力を伸ばすとともに、次世代に伝統文化を継承していく。
県民運動推進助成事業
市町民会議の活性化を図り、地域の県民運動を推進すると共に他のモデルとなる事業に対して活動費を助成する。
青少年育成カレッジ
県立広島大学と連携し、青少年の育成に関わっている、或いは関心のある方を対象として青少年の心と体、行動、環境などの理解を促進するための講座を開催する。
※その他、詳細は県民会議ホームページを御覧ください。　https://www.hiro-payd.or.jp/